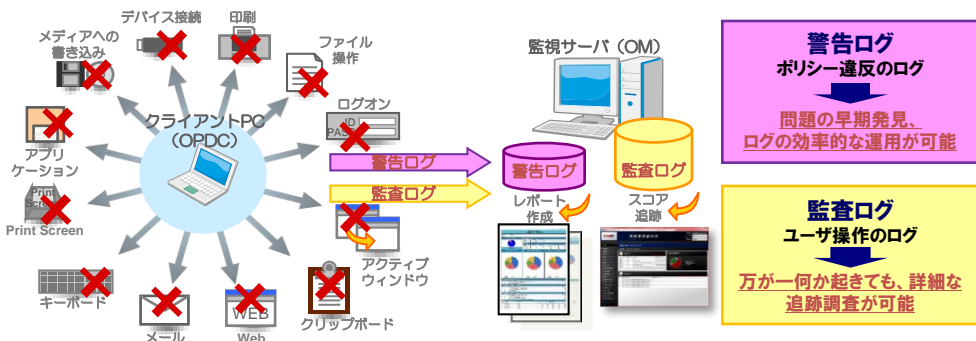


1. CWATとは

「ユーザーオペレーションの制御」で、ファイル管理だけでなくPC操作(ユーザー操作)全般の監視と制御を行い、ポリシーに違反した情報(警告ログ)とPCの操作情報(監査ログ)の、詳細なログを蓄積します。

2. CWATの機能

- ◆ 情報漏洩につながる端末操作を監視サーバ側でセキュリティポリシーとして設定し、各クライアントへ配信。クライアント側では常駐エージェントがリアルタイムに監視します。
- ◆ セキュリティポリシー違反に対しては、リアルタイムに自動対処(オペレーションの中止、ポップアップ表示、キーボードロック、ログへの記録、スナップショットの取得、管理者へのメール通知等)を行い、それらの違反情報を「警告ログ」として蓄積します。
- ◆ ユーザー操作履歴を「監査ログ」として蓄積します。CWATの監査ログで取得できる項目数は、同種の製品の中でもトップレベルです。



3. CWATのセキュリティポリシー

CWATのセキュリティポリシーは14個(標準13個)の観点から構成されます。ポリシーは監視⇔抑止⇔禁止とときめ細やかな設定を行なう事ができ、業務の実態に即した監視と制御を行う事が可能です。

ログオンポリシー 電源オン/ログオンを監視します。	ファイルポリシー ファイルの操作を監視します。	アクティブウィンドウポリシー アクティブウィンドウの遷移を監視します。
デバイス接続ポリシー デバイスの接続操作を監視します。	印刷ポリシー ファイルの印刷を監視します。	クリップボードポリシー クリップボードへのコピーを監視します。
ディスク接続ポリシー ディスクの接続を監視します。	アプリケーションポリシー アプリケーションの起動/終了/インストールを監視します。	キーボードポリシー PrintScreenなどキーボードの操作を監視します。
外部メディア書き込ポリシー 外部メディアへのファイル書き込みを監視します。	メールポリシー SMTP/Exchange送信メールを監視します。	未登録端末検知ポリシー ネットワークへの不正接続を監視します。 ※要オプション
CWATCD/DVDWriting Tool CWAT専用ライティングソフトでの書き込みを監視します。	Webポリシー IE上のURL参照/ファイルアップロードを監視します。	

4. CWATの特長

> トータルな企業情報セキュリティ

「情報漏洩の防止」、「フォレンジック(事後に証拠を管理する)」双方の観点から、企業情報セキュリティを管理します。

> 類のない充実した「ログ」機能

情報セキュリティ管理の基本となる「ログ」。CWATでは、記録される操作内容・項目が極めて充実しているのが特長です。

> 優れたリアルタイム性

OPDCが検知した様々な操作に対して、警告の発信や操作の中止など、リアルタイムに対処することが可能です。

> グローバルに展開可能

UNICODE対応により、海外を含めた、ワールドワイドなセキュリティ対策が可能です。

> 柔軟なセキュリティポリシー設計

CWATのポリシーは、端末、ユーザー、組織、エリア、ユーザーグループ、端末グループを対象に適用できるので、柔軟な運用が可能です。(適用除外も同様です。)ファイル暗号化機能と組合せ、より強固なセキュリティ環境を構築します。

5. CWATの豊富なオプション

CWAT Solid Optionシリーズとして、豊富なラインナップを取り揃えております。

オブジェクトハンター (OBH)

外部持ち出しファイル(外部メディアへの書き込み、メール添付、Webへのアップロード)の追跡及び分析レポート作成。監査ログに対してスコアルールを適用し、端末・ユーザーをまたいだ操作であっても危険なファイル操作を浮かび上がらせます。

CWAT Asset Management System (AMS)

①資産管理 ②インベントリ情報の収集 ③ソフトウェア配布機能を搭載したIT資産管理機能です。資産情報に場所・人事・契約情報を紐付けられるので、ヒト・モノ・カネを一元管理できます。ソフトウェア資産管理(SAM)にも対応可能です。

OM Data Link-LE (D-LE)

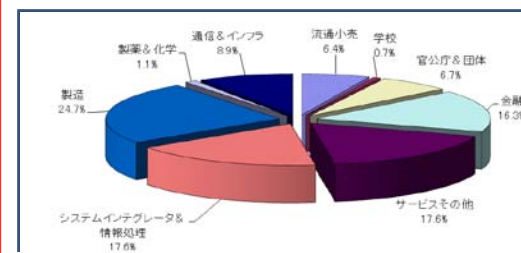
警告ログ及び監査ログをCSV形式でエクスポート。ExcelやAccessなどでログを自由に活用できます。

未登録端末検知オプション (EUDC)

不正なネットワーク接続を監視・制御。個人の持ち込みPCなどを社内ネットワークに接続させません。

6. CWATの導入実績

CWATは様々な業種の企業様にご採用いただいております。



導入ライセンス数(2013年6月現在)

712社 **569,497台**

[導入事例]

KDDI(株)様 城北信用金庫 様
 ネットエンタテインメント(株) 様 (株)東武百貨店 様
 日本証券テクノロジー(株) 様 光ビズネット(株) 様
 (五十音順)

製造	15,000台	生保	15,000台	製造	12,000台
銀行	12,000台	クレジット	8,500台	銀行	7,500台
Sier	7,500台	Sier	7,000台	クレジット	5,900台
クレジット	4,500台	金融	4,500台	証券	4,200台
製造	3,800台	製薬	3,500台	小売	2,400台